

栃木県 看護連盟 だより



平成26年
2月20日発行

第52号

飛躍

平成26年度1月現在
栃木県看護連盟会員数

	男性	女性	合計
保健師	15名	171名	186名
助産師	0名	241名	241名
看護師	441名	5799名	6240名
准看護師	26名	348名	374名
合計	482名	6559名	7041名

協会比 66.3% 賛助会員 138名

連盟 7041名

協会 10627名

連盟会員募集中

会費7,000円(本部5,000円,県2,000円)/年(賛助会員1,000円/年)

INDEX

ご挨拶

伊藤正子/河野順子/草間朋子……………2

あべ俊子/高階恵美子/石田昌宏……………3

国会議事堂見学……………4

県別リーダーセミナー……………4

青年部研修会に参加して……………5

今後の活動予定 他……………6

発行者: 栃木県看護連盟

〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15 (公益) 栃木県看護協会研修センター内

TEL 028-610-1035

発行責任者: 栃木県看護連盟会長 伊藤正子 印刷所: (株)井上総合印刷

一山越えられました



栃木県看護連盟会長
伊藤正子

新年おめでとうございます。

今年も早、2ヶ月が経過してしまいました。皆様お元気で又、お忙しくご活躍のことと存じ上げます。

昨年は石田昌宏氏が見事当選し、大変明るく嬉しい年でありました。大勢の皆様方のご支援に心から感謝申し上げます。

私共、看護職を代表される三議員（阿部・高階・石田議員）が、国政の場で堂々と活躍されていらっしゃることは、私共の誇りです。皆様にはホームページなどから、それぞれの活動レポート・講演内容・委員会報告などを是非とも興味を持ってご覧下されれば幸いです。

今年は午年（うまどし）ですから、干支にちなんで、三議員が品性のある名馬のごとく、今年も更に躍進される良い年でありますよう念じております。先生方に充実した仕事をして頂けるように私共も団結して頑張りましょう。

今年は看護界（看護協会・看護連盟）が一致団結して大きな力を発揮できる様に、次の選挙の準備に入らせていただきます。ここで皆様方のご協力とご支援をお願いしますと共に、ご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。最後になりますが、看護連盟への入会もよろしくお願い致します。

未だに課題は多い年



栃木県看護協会会長
河野順子

新年おめでとうございます。

会員の皆様、佳き年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、栃木県看護協会へのご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年の参議院議員選挙におきまして、私たちの代表として石田昌宏氏への応援を看護連盟・看護協会が一丸となって汗を流し、その結果嬉しい当選となった年でありました。

私たち、看護職にとってやらなければならない課題が山積しております。看護職不足は、各施設でのあいさつ言葉になるほどの深刻さがあります。ただ、そのために売り手市場ともとれますので、慢心せず看護職の質の保証は担保していかねばなりません。当協会は、看護職の教育・研修を事業の要として運営してまいります。また、平成26年度の診療報酬改定では必ず地域医療（在宅医療）が評価されます。社会問題になりつつある高齢者の住み家の問題と健康問題（生活問題）が、在宅医療・福祉でどれだけ減少できるかは、課題です。訪問看護ステーションは県内で増加傾向ではありますが、他の職種とチームを組んでどれだけ支援できるかが問われることとなります。

今、このように看護職の役割・機能は拡大してきています。今年もしなやかにしたたかに、世の流れの先読みをして社会貢献をしてまいります。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

力強い組織を作りたい



日本看護連盟会長
草間朋子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は石田昌宏参議院議員が誕生し、看護職では初めての男性議員として、フレッシュな感覚で頑張ってお活躍しております。阿部俊子議員、高階恵美子議員も、それぞれ、要職のポジションを得ることができ、看護政策に関することはもとより、幅広い領域の活動を展開し、「看護の代表ここにあり」と存在感がありうれしいことです。

「看護職の役割拡大」「看護職の働く環境の改善・整備」「潜在看護師の復職支援」など、看護界が抱えている様々な問題を解決し、政策的に実現していくことや、看護の代表を国政の場に送り出すことは連盟の重要な役割だと認識しております。看護界が抱えている様々な問題を、看護職が自らの力で自律的に解決していくために会員のみなさまと一丸となって、連盟を、社会を動かすことができる「力強い組織」として発展・進化することを目指して、全力投球してまいります。

ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

与党の責任を 自覚する年



衆議院議員

あべ 俊子

新しい年の幕が開きました。栃木県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は9ヶ月間にわたり外務大臣政務官を拝命し、内閣の一員としてその任を務めさせて頂けたとても学びの多い年でした。地元活動を行いつつの日程調整は想像以上に厳しいものでしたが、今後立法府において役割を果たすにあたって、この9ヶ月間の経験はとても有意義で価値あるものであったと感謝しています。

現在は、おもに議院運営委員会（議事進行係）、厚生労働委員会（理事）、国会対策委員会（副委員長）などの役割を担わせていただいています。野党時代に3年間経験した国対ですが、今回は与党として次世代への責任を常に念頭に日々務めています。

これからの超高齢社会を支えるためには、私が政治の道を志した原点である「安心できる社会保障制度の確立」はますます急を要するものとなっています。同時に、看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願い、その実現に向けて引き続き頑張っている所存です。栃木県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

目に見える 形の政策を！



参議院議員

高階 恵美子

栃木県看護連盟の皆様へ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第二次安倍政権の誕生から12ヶ月間、政策の重点は財政再建と経済活性化、そして新たな成長戦略の発信へ注がれて参りました。いわば我が国が将来、真に健やかな成熟社会へ飛躍していくための基盤整備が行われたわけです。これからは、国民のいのちと暮らしの安全・安心を安定的に保証するための社会保障制度体系全般にかかる諸々の大改革を進める段階に入ります。

社会保障を実現する最大規模のプロ集団として、いよいよ看護職が現場の声を政策へ届ける時がやって参ります。私こと、高階恵美子も看護職の一人として、これまで着々と進めてきた地道な努力の積み重ねを、今度は国会の場で政策としてひとつでも多く目に見える形で実現させていくべく、微力を投じて参ります。

皆様にとりまして、幸多く伸びやかな繁栄の年となりますことを心より祈念いたします。

現場と連携した 国政を目指したい



参議院議員

石田 昌宏

栃木県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年が皆様にとりずばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月に行われました参議院選挙におきましては、皆様からの熱い思いに支えられ、初当選を果たすことができました。重い役割を自覚し、頑張ってお参ります。

今年は、通常国会において引き続き社会保障制度改革の議論が進められ、医療制度、介護保険制度等の具体的な内容の検討に入ってお参ります。現場の意見を盛り込んだ法案整備に向けて力を尽くしてゆきます。

私は昨年10月に財政金融委員会委員を拝命し、財政面からも日本の課題に取り組むことになりましたが、持続可能な社会保障を行うためには、課題が山積しています。

私たち看護職がそれぞれの力を発揮“いい看護をした”と実感できるよう、日々現場で懸命に看護に取り組んでおられる皆様の声を、国政に反映してゆきたいと思っております。

この大きな転換期に、皆様とともに手を携え歩んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国会議事堂見学

2013年10月9日(水)
バス2台出席者84名



日光市民病院
菊池 朋子

翳雲が台風風の風に乗って足早に駆け抜けていく秋晴れを背に国会議事堂がそびえておりました。この議事堂で御活躍されている先生方々から看護職への熱い思いを私達に向けて講話してくださいました。どうやったら、看護の声を世に送り出せるのかと日々奮闘されていることを知り、感慨深い貴重な体験となりました。看護師として働いてきたからこそ、今、この地で職能団体の先生方々と出逢え、熱い思いを知り得ることができたのです。

そして、私にできること、すべきことは、とにかく国政に看護職を送り出し、活動してもらわなければ、看護の発展や様々な問題は解決しないということです。それには、まず、連盟活動をスタッフに知ってもらい選挙の時には代表をトップ当選できるように働きかけていくことであると実感しました。

このような機会を与えていただき、ありがとうございました。



県別リーダーセミナー

リーダー研修会 参加者123名

2013年10月25日(金)
宇都宮東武ホテルグランテ



御殿山病院
高橋 久美

石田まさひろさんの参議院議員当選おめでとうございます。この度、県別リーダーセミナーに参加しました。栃木県看護連盟会長や日本看護連盟幹事長の看護政策の実現に向けての貴重な話を聞くことができました。2025年に向けて、明るい元気な社会に変えていくにはどうしたらよいか、私たちは真剣に考えなくてはなりません。グループワークでは現場の声を政策にどう繋げるか熱く語り合いました。諸先輩方の話では、「人手不足や業務量の多さ、給料の低さは昔から問題にされており、それが何故改善されないのか不思議に思う」ということでした。

石田まさひろさんのホームページやメールマガジンを読むと、忙しく活動されている様子がわかります。連盟会員の皆さんは是非、活動の内容を知り、現場の声を届けるべく応援していくことが大切だと思います。未熟な私ですが、まずは自施設でリーダーとしての力を発揮できるようがんばります。

青年部研修会に参加して

2013年11月18日 コンセーレアイリスホール 参加者107名



新小山市市民病院
高木 知佳子

研修会では、これからの医療・看護についての他施設とのグループワークに参加し、講演を講聴した。

グループワークでは、他施設の看護師と病院の取り組みや仕事に対する悩みを打ち明けることができ、良い交流が持てた。

講演では、生活習慣病

予防と医療費抑制を課題としてワンコイン検診という自己検診の場を設け、人々の健康の意識づけの向上を図る活動をしていることに感銘を受けた。

このような社会に貢献できる活動は、これからの医療・看護を考えて行く上でとても重要なことだと思う。私も日々の業務の中で何か社会に貢献できることはないか考えたが、今出来ることは患者様が安全・安心して治療が受けられるよう、責任を持って看護業務を行うことであると思った。そのためにも、自己研鑽に努めていきたい。



国際医療福祉大学病院
福田 敬也

何かを変えてゆく、進歩してゆく為にはアクションを起こす必要があり、アクションを成功に導く為には、段階的にカテゴリーを大きくしてゆく必要がある。それには個人のエネルギーだけではなく、集合体としてエネルギーが必要である。又、それを我々看護師は皆、内包

しているのだと、研修を通して、感じる事ができた。今回、私は青年部実行委員として研修に参加させていただき、常日頃の参加者という立場では感じる事のできなかった看護師の集団の何かを変えたいというエネルギーを感じる事ができた。そしてそのエネルギーを私達青年部実行委員が連盟へ届くよう援助してゆく大切さも認識した。

私達看護師のエネルギーが連盟と共鳴し、政治力として発現してゆけば、看護職者として次の段階へ発展していける事を確信している。



みんなで参加しよう! 今後の活動予定

5月12日(月)

ポリナビワークショップ 青年部研修

場所: コンセーレ大ホール

6月3日(火)

日本看護連盟通常総会

場所: 東京プリンスホテル

6月27日(金)

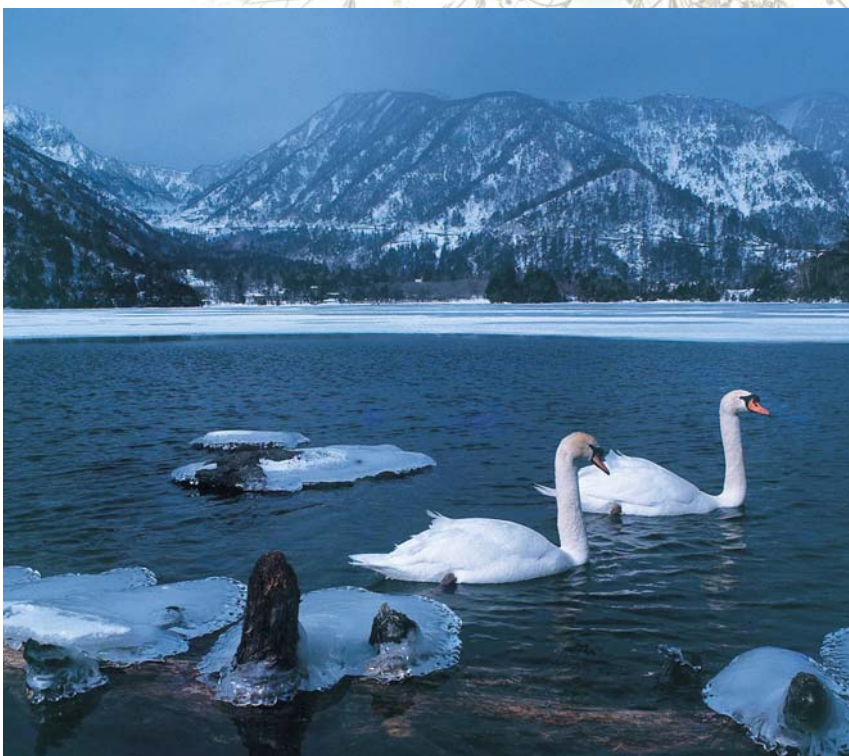
栃木県看護連盟通常総会 会員研修会

場所: コンセーレ大ホール 10:00~12:00

場所: コンセーレ大ホール 13:00~14:30

10月8日(水)

国会見学



編集後記

春間近のまぶしい光を感じる季節となりました。

昨年7月の選挙におきまして大きな大きな力を頂き、勝利というこの上ない喜びを共に分かちあうことができました。1つの種が実を結び、またひとつ大きな実を結び、大輪の花が国会という場所に咲きほこっています。この花を絶やすことのないよう更に連盟会員の輪を広げていきましょう。

直井 知子
藤井 洋子
神田 貴代

自分史を作りませんか?

一人の人間が長い人生を歩んできた証文、自分で書いた自分の鎮魂歌、それが「自分史」。

株式会社 井上総合印刷

〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町1355



羽毛布団のご用命は
東洋羽毛北関東販売株式会社
栃木営業所

〒323-0029 栃木県小山市城北3-11-6
TEL.0285-23-3489 FAX.0285-23-0914
0120-437306

ひときわ輝く 天然ジュエリー

20%~40% off

ジュエリー オオタキ

〒354-0013 埼玉県富士見市水谷東2-41-3
TEL.048-473-7838 FAX.048-473-7838

美しく生きる女性を
応援します。

グランドフェザーグループ
株式会社 **グランド**

〒327-0826 栃木県佐野市茂呂山町7-7
0120-03-6131